



動き出すダイナミックやまなしプロジェクト

平成27年度の本格的政策予算が成立しました

今年度の当初予算は、骨格予算として編成しました。このため、6月議会において成立した補正予算が、後藤県政として初の本格的政策予算です。

「輝き あんしん プラチナ社会」の実現に向け、「ダイナミックやまなしプロジェクト」に基づき推進する具体的施策については、厳しい財政状況にあっても各般にわたり創意工夫を凝らす中で、積極的に予算計上しました。

予算編成のポイント

- 117の公約については、昨年度2月補正予算と合わせて、その全てについて着手できる見込みです。
- 今回予算化した事業のうち、「リニア環境未来都市」の創造、先進的な高度医療の導入といった主要なプロジェクトについては、調査・検討のための経費を計上しています。今後、県民の皆さんのご意見を幅広く伺いながら取り組みます。
- 社会保障関係費や公債費などの増加により、本県財政が大変厳しい状況にあることを踏まえ、公共事業・県単独公共事業の事業費を抑制しました。一方で、東京オリンピック・パラリンピックの開催やリニア中央新幹線の開通を見据え、集中的に整備を進めることが必要な事業に対しては、重点投資枠を設定し、財源を重点配分しました。

平成27年度一般会計6月現計予算額

